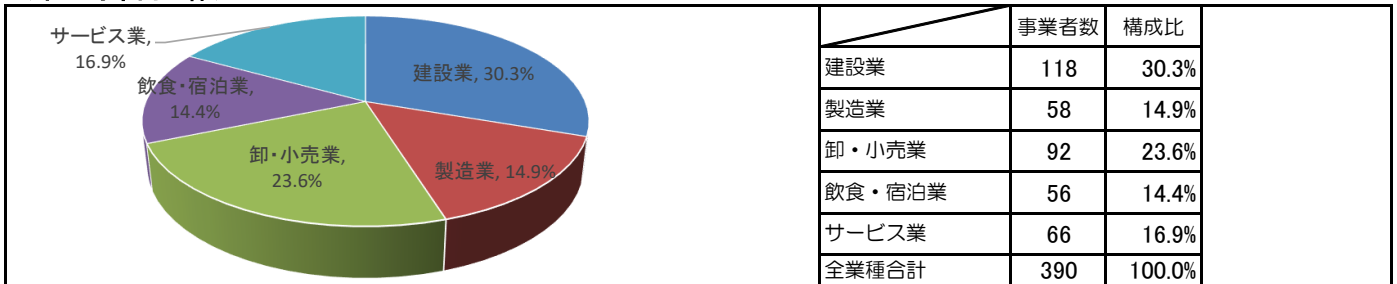


十日町市地域 企業景況調査 第4四半期報告書 (R4.1.1~R4.3.31) 川西地区

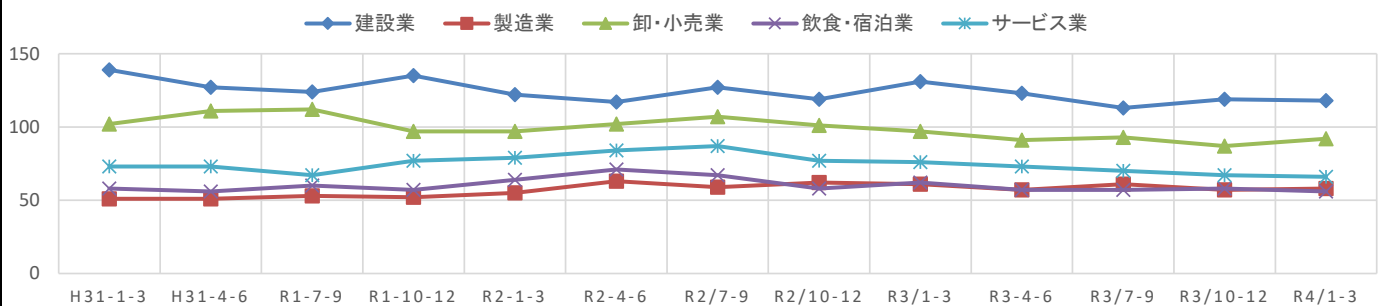
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>



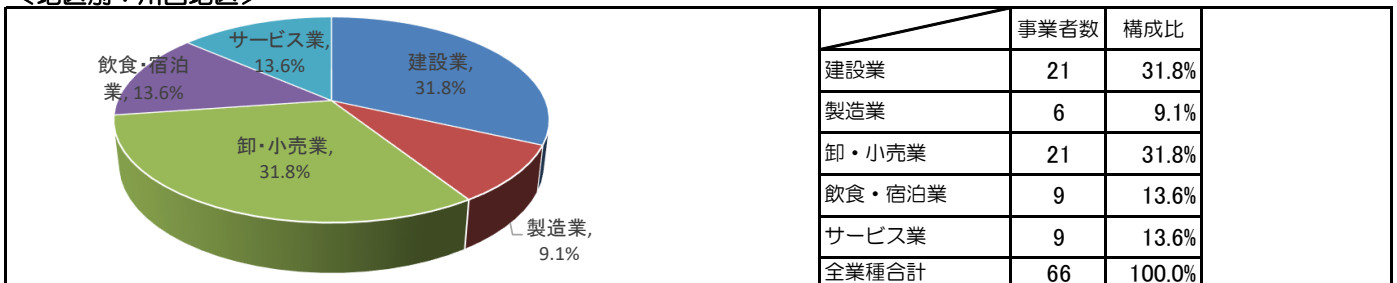
業種別調査事業所数の推移(市内全体)



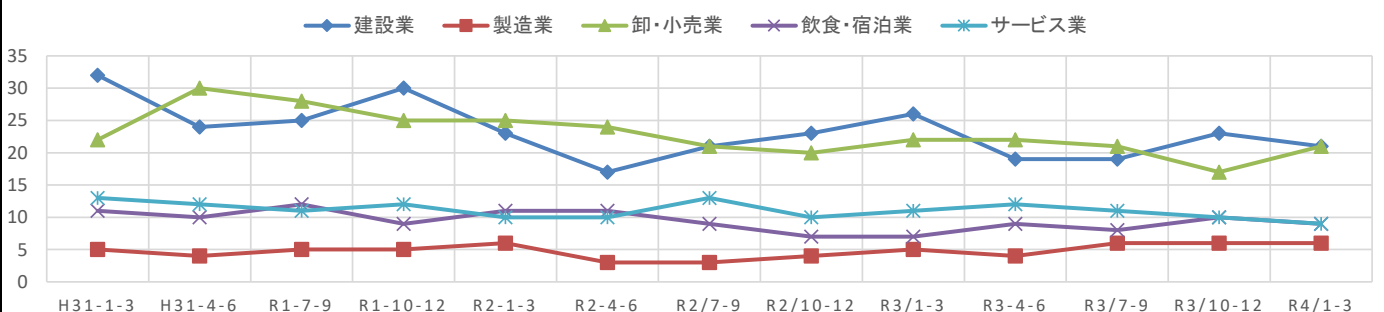
<コメント>

今回の調査は、十日町市内390事業所から回答を得られ、前回調査よりも2事業者増加している。建設業と飲食・宿泊業、サービス業で若干減少があったものの、製造業の増加が大きく、構成比については大きな差はないものとなっている。

<地区別：川西地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



<コメント>

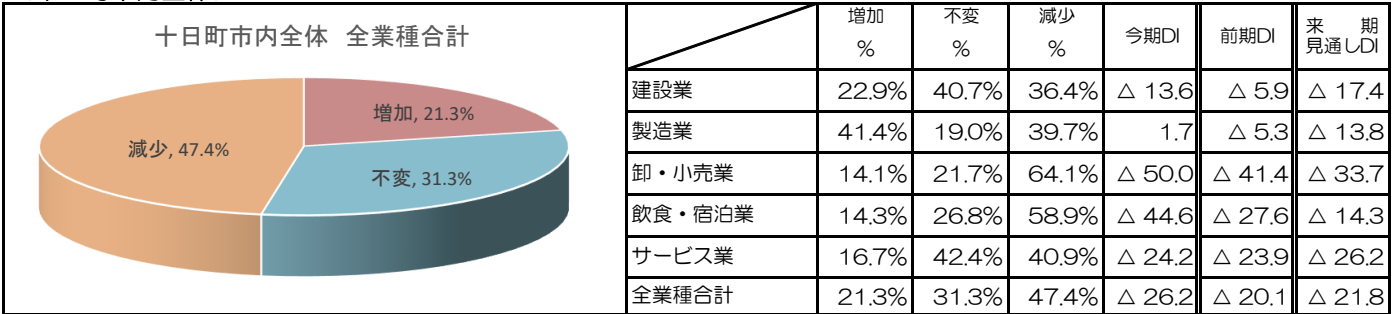
川西地区の事業割合は商工業者100社に調査依頼をし、66社(回収率66%)からの回答をもとにした集計結果である。前回調査では建設業の回答割合が最も高くなっていったが、今回調査においては建設業と卸・小売業の回答割合が同じになっている。その他の業種割合については、大きな変化はないものとなっている。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

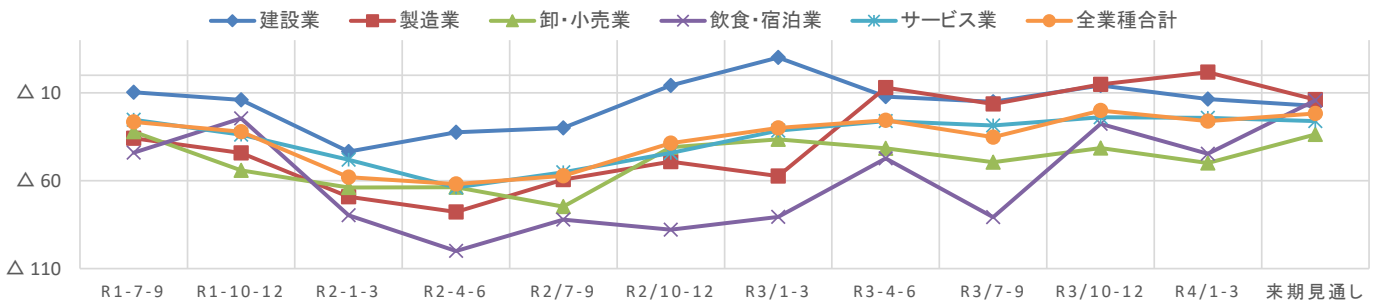
1. 売上について

- ・1月～3月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



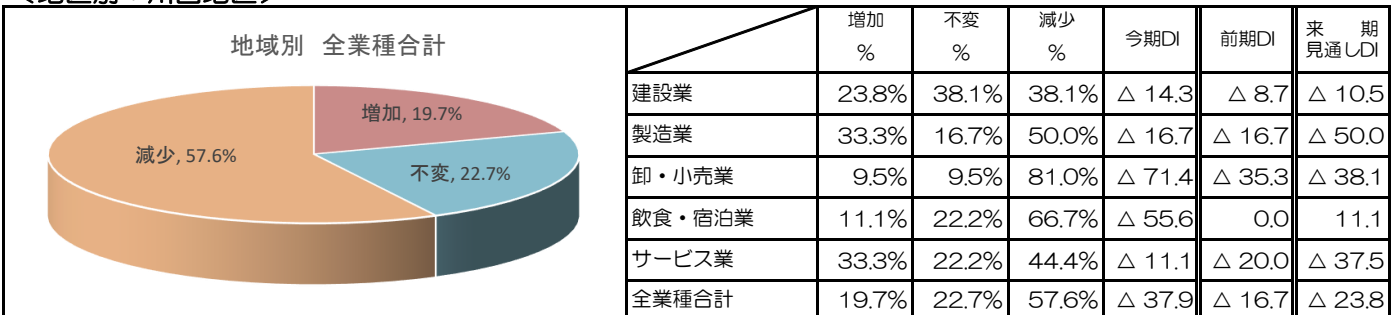
業種別売上の推移（市内全体）



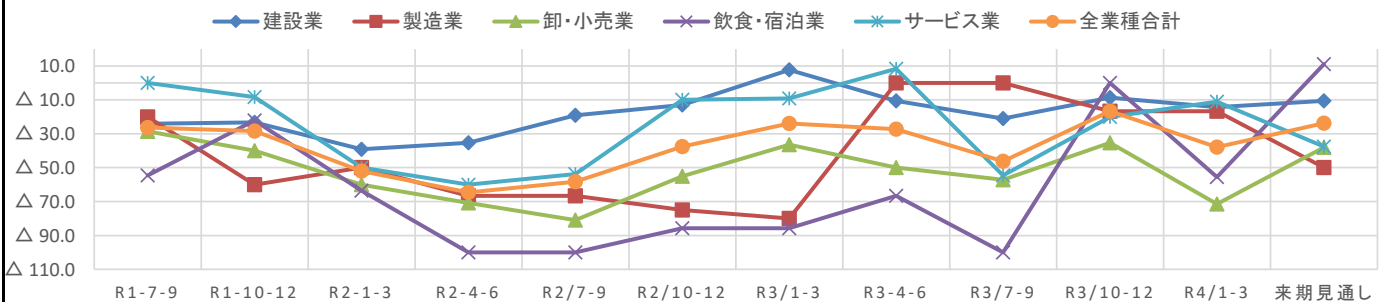
<コメント>

十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△26.2ポイントで、前回調査時よりも6.1ポイント低下となっている。製造業では上昇となったものの、その他業種について低下となった。来期見通しでは、卸・小売業、飲食・宿泊業で大きく上昇見通しとなることを受け、全業種DI値も上昇見通しである。

<地区別：川西地区>



業種別売上の推移（地区別）



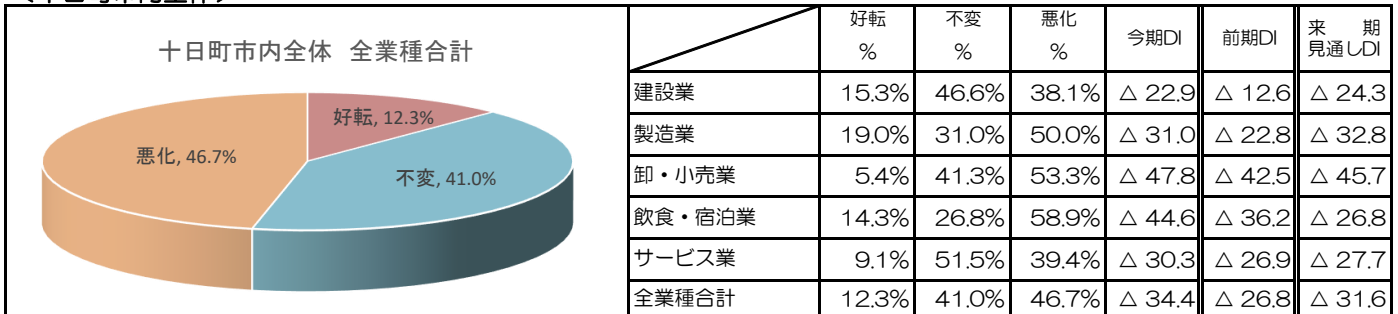
<コメント>

川西地区の今期の売上状況は全業種合計で△37.9ポイントとなっており、前回調査時と比較して21.2ポイント減少している。建設業、卸・小売業、飲食・宿泊業で減少が見られたが、特に飲食・宿泊業では、まん延防止措置による時短営業の影響により大きく減少している。来期については、製造業、サービス業で減少予測となっているが、その他の業種で増加予測となっており、全業種合計でも増加予測となっている。

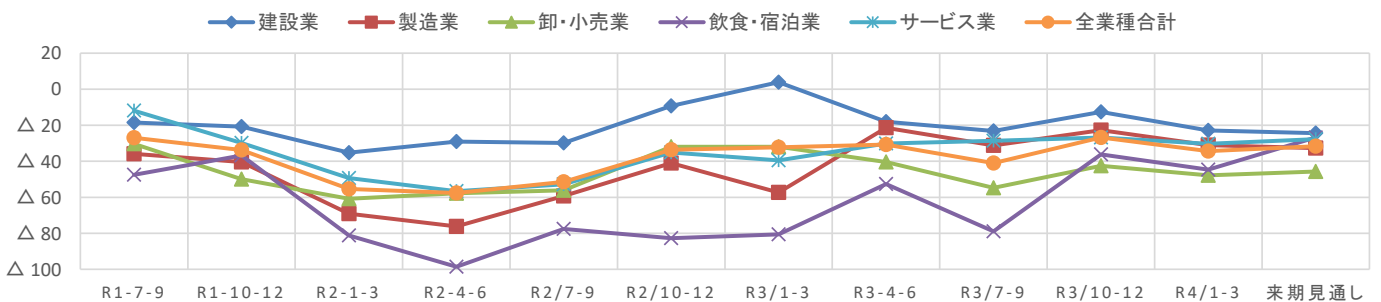
## 2. 採算について

- ・1月～3月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>



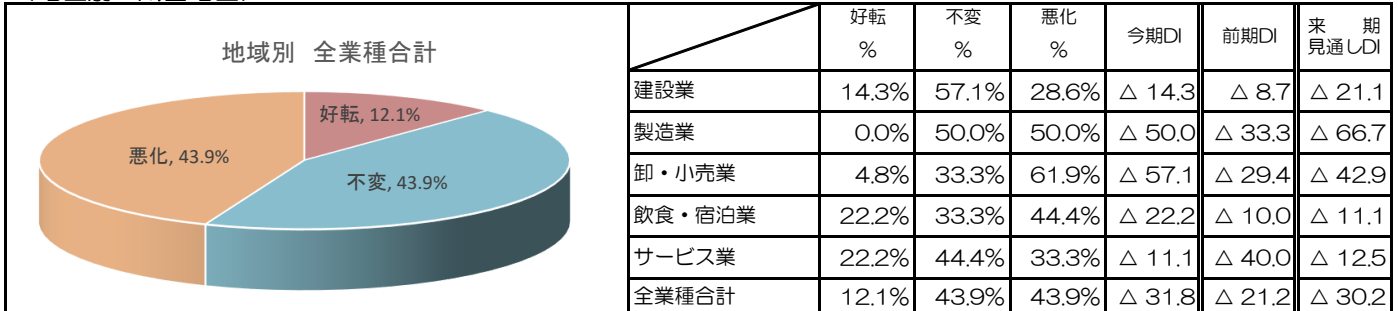
### 業種別採算の推移(市内全体)



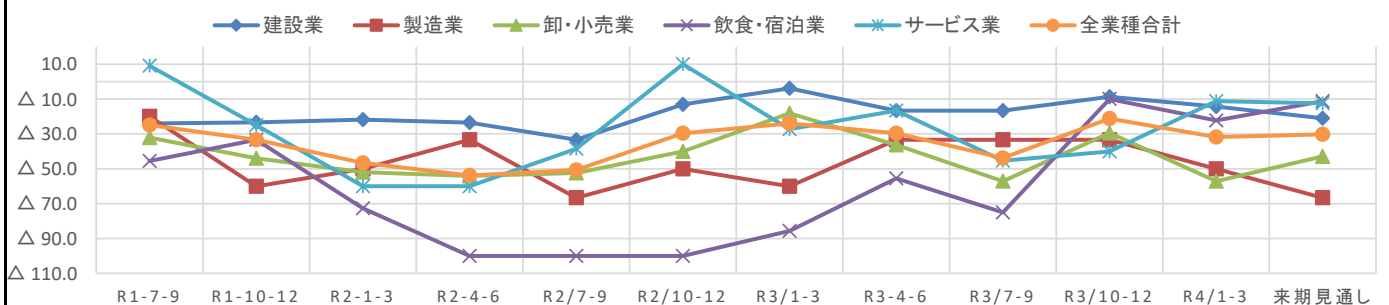
#### <コメント>

十日町市全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△34.4ポイントで、前回調査より7.6ポイント悪化している。全業種において悪化となり、特に建設業の割合が大きくなっている。しかし、来期見通しについては、建設業、製造業以外で改善見通しとなり、全業種DI値においても改善の見通しとなる。

### <地区別：川西地区>



### 業種別採算の推移(地区別)



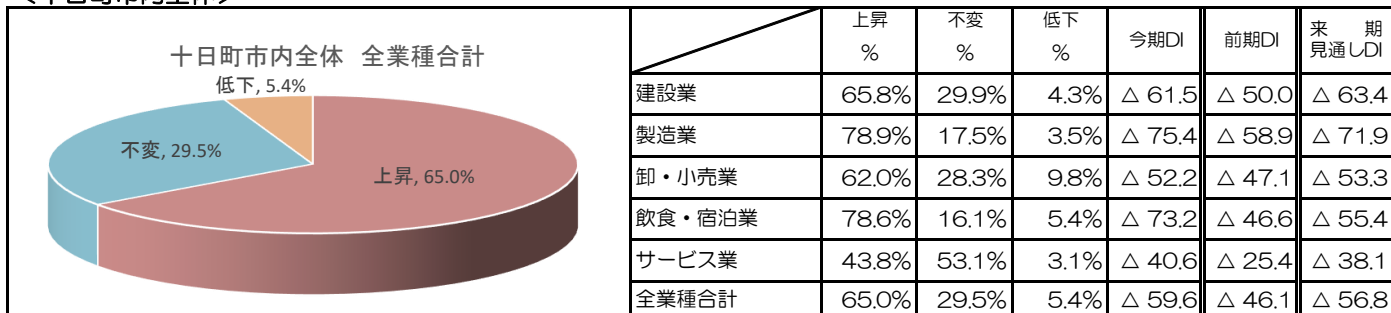
#### <コメント>

川西地区の今期の採算状況は全業種全体で△31.8ポイントとなっており、前期と比較して10.6ポイント悪化している。業種別に見てみると、サービス業以外の全業種で悪化となっている。来期については、建設業、製造業、サービス業において悪化予測となっているが、卸・小売業、飲食・宿泊業では好転予測となっており、全体でも若干の好転予測となっている。

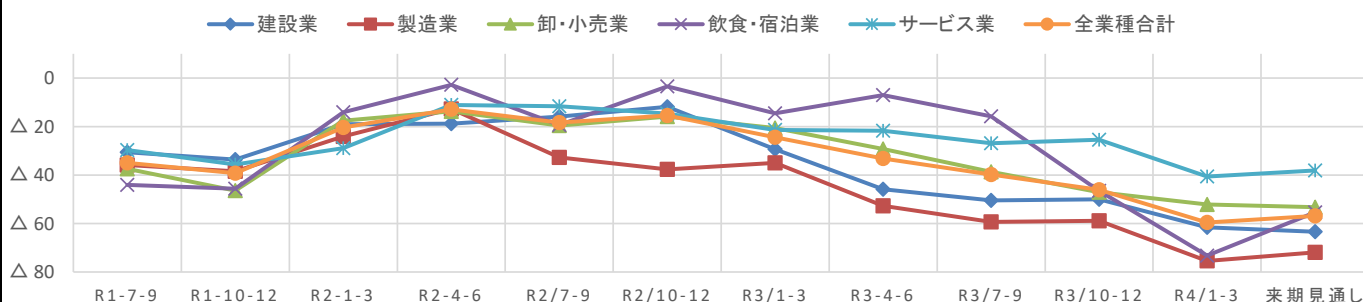
### 3. 仕入単価について

- ・ 1月～3月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <十日町市内全体>



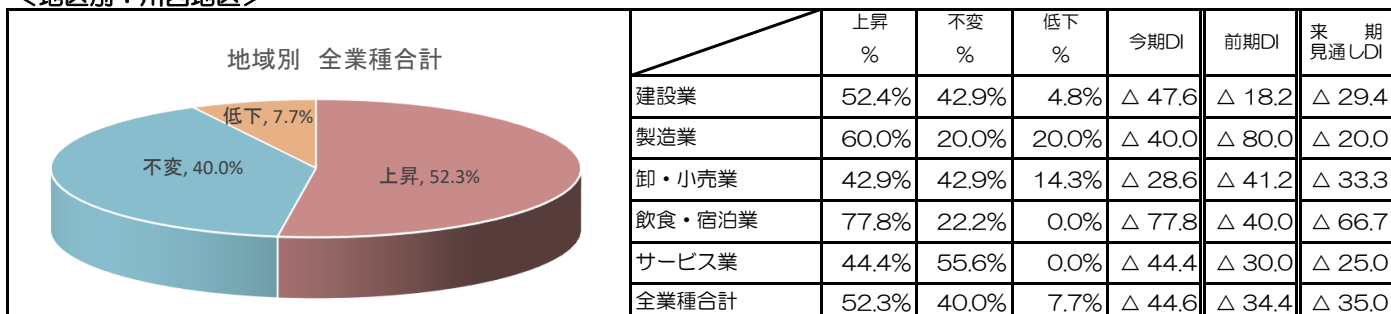
#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)



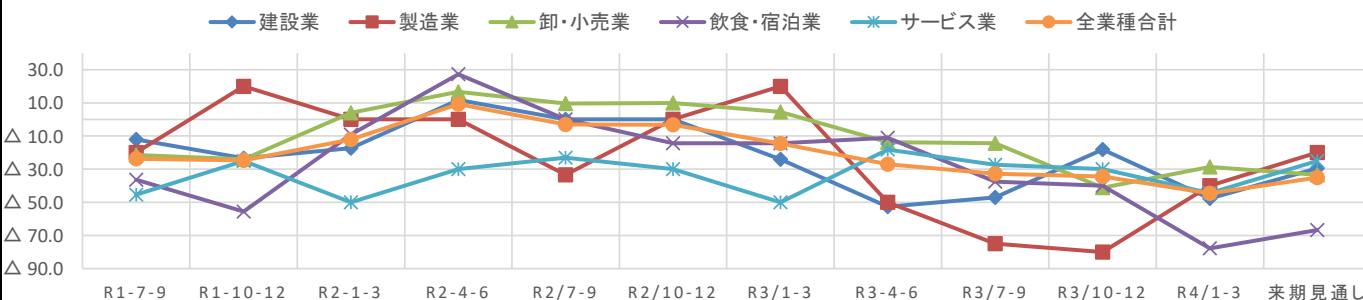
#### <コメント>

十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△59.6ポイントで、前回調査時よりも13.5ポイントの仕入単価上昇が見受けられる。全業種において仕入単価の上昇が目立つ結果となった。来期見通しとしては、建設業、卸・小売業以外の業種で仕入単価が低下する予測となり、全業種DI値においても仕入単価低下の見通しである。

#### <地区別：川西地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)



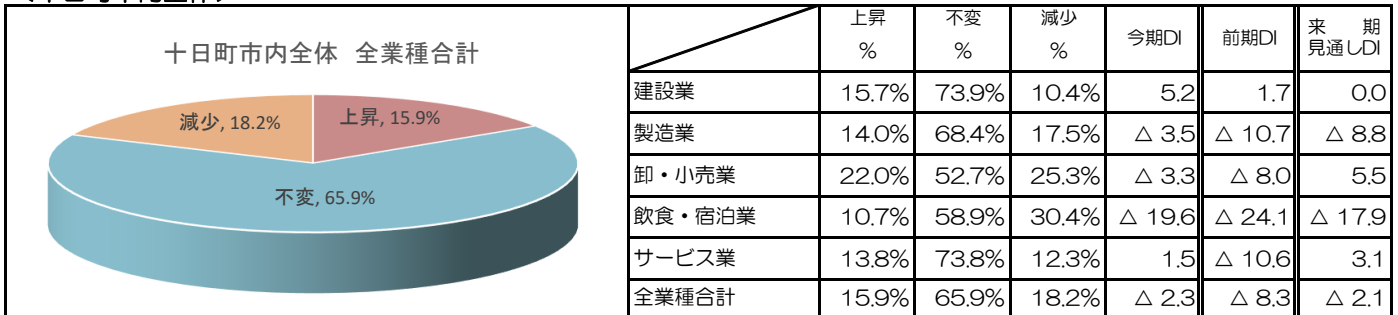
#### <コメント>

川西地区の今期の仕入単価状況は全業種合計で△44.6ポイントとなっており、前期と比較して10.2ポイントの仕入単価の上昇が見られた。製造業、卸・小売業においては仕入原価の低下が見られたが、その他の業種では仕入単価の上昇が見られた。来期については、卸・小売業以外の全業種で仕入単価が低下するとの予測になっており、全業種合計においても若干の仕入原価低下の見通しである。

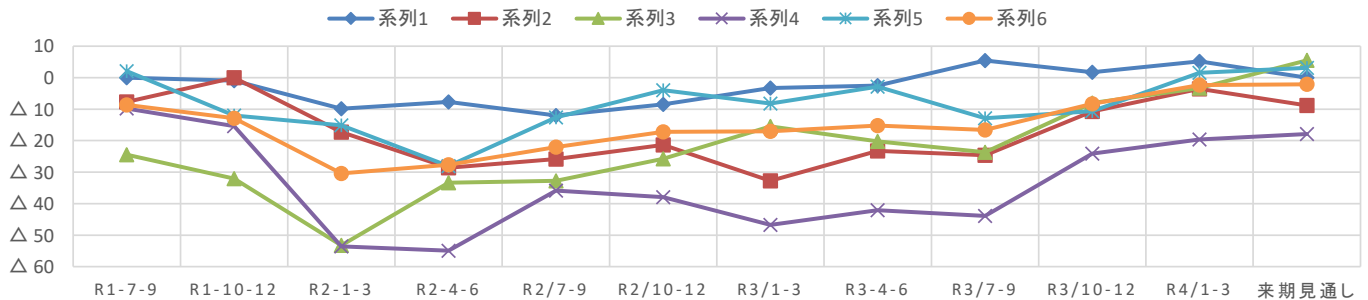
#### 4. 販売（客）単価について

- ・1月～3月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <十日町市内全体>



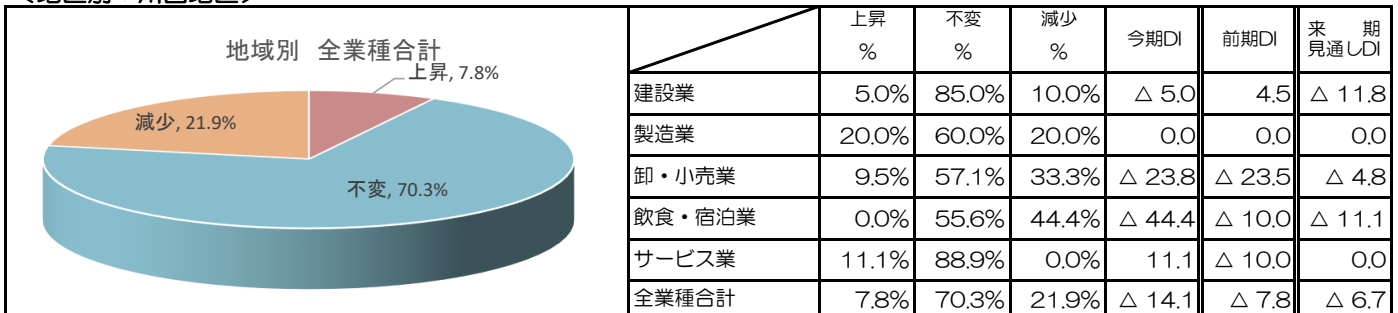
#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）



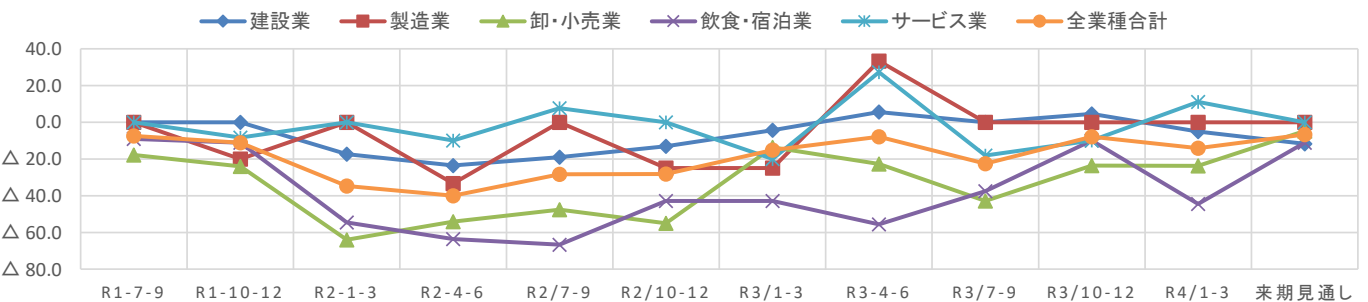
##### <コメント>

十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で△2.3ポイントで、前回調査時より6.0ポイント上昇している。全業種で軒並み数値が上昇している。来期に関しては、製造業、建設業以外の業種で上昇予測となり、全業種DI値も若干の上昇見通しとなっている。

##### <地区別：川西地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）



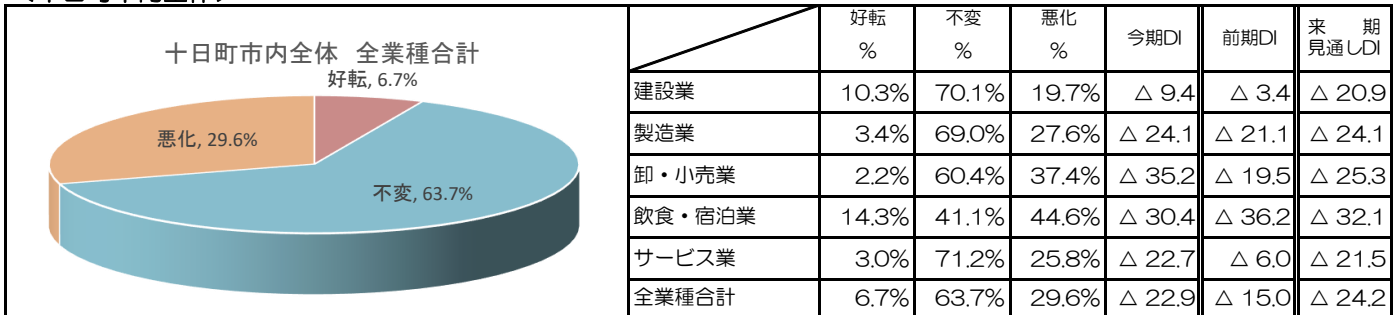
##### <コメント>

川西地区の今期の販売（客）単価状況は全業種合計で△14.1ポイントとなっており、前期と比較して6.3ポイント減少している。サービス業では上昇、製造業では横ばいとなっているが、その他の業種においては減少となった。来期の見通しは、建設業、サービス業で減少予測となっているが、卸・小売業、飲食・宿泊業においては増加予測となっており、全業種合計でも増加予測となっている。

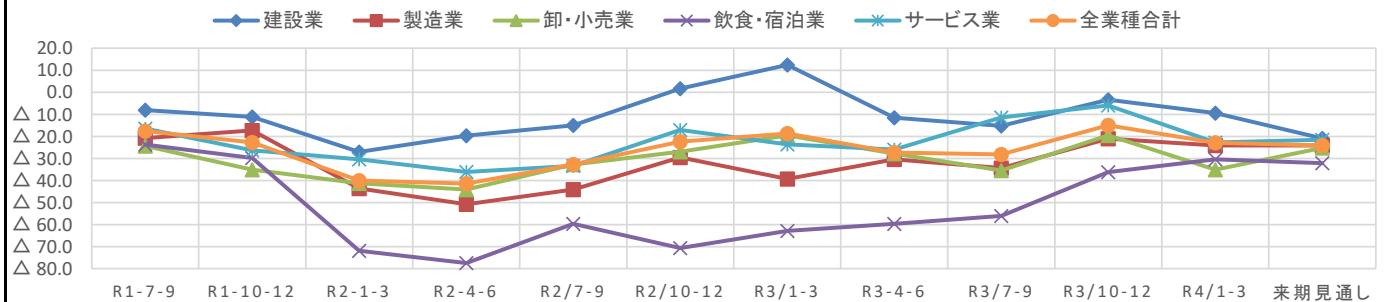
## 5. 資金繰りについて

- ・1月～3月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>



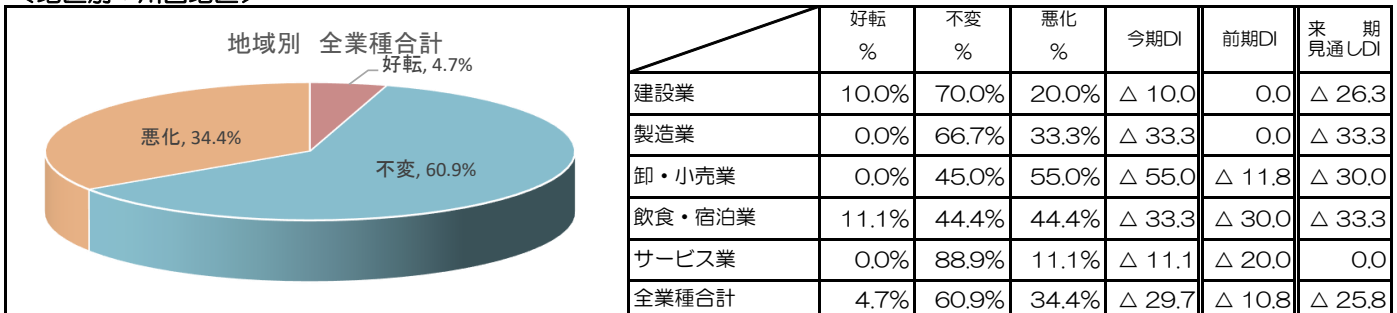
### 業種別資金繰りの推移(市内全体)



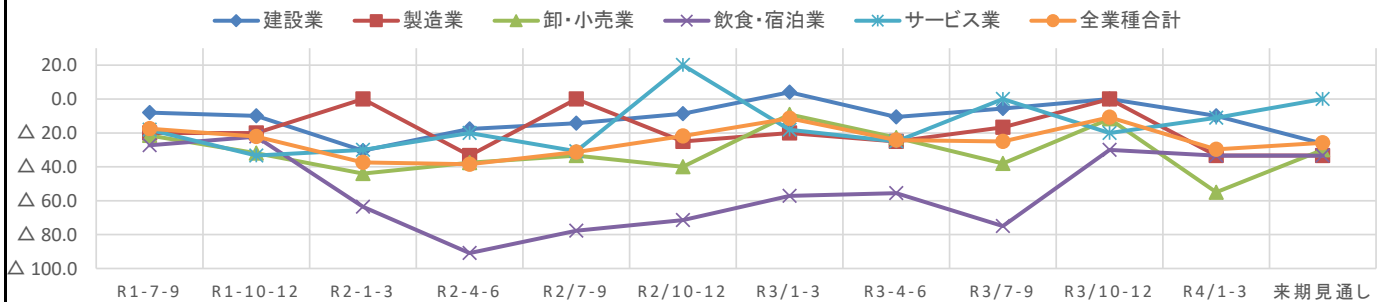
#### <コメント>

十日町市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△22.9ポイントで、前回調査時より7.9ポイント悪化している。飲食・宿泊業以外の業種において悪化が見受けられる中、特に卸・小売業、サービス業の割合が大きくなっている。来期見通しは、卸・小売業とサービス業で改善予測であるが、その他業種では、不変もしくは悪化予測となる。また、全業種DI値についても悪化する見通しとなる。

### <地区別：川西地区>



### 業種別資金繰りの推移(地区別)



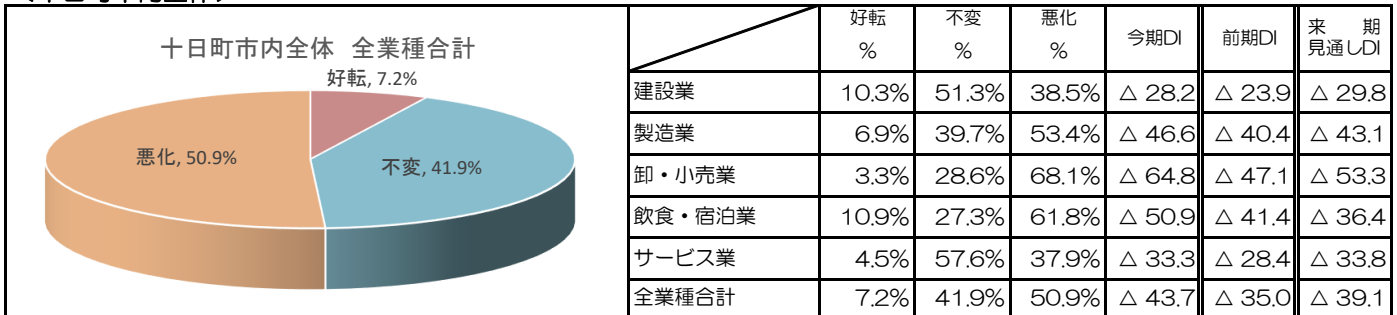
#### <コメント>

川西地区の今期の資金繰り状況は全業種合計で△29.7ポイントとなっており、前期と比較して18.9ポイント悪化している。サービス業では好転が見られたが、その他の業種では減少となった。来期については、建設業では悪化予測、卸・小売業、サービス業では好転予測となり、全業種合計でも、若干の好転となる予測となっている。

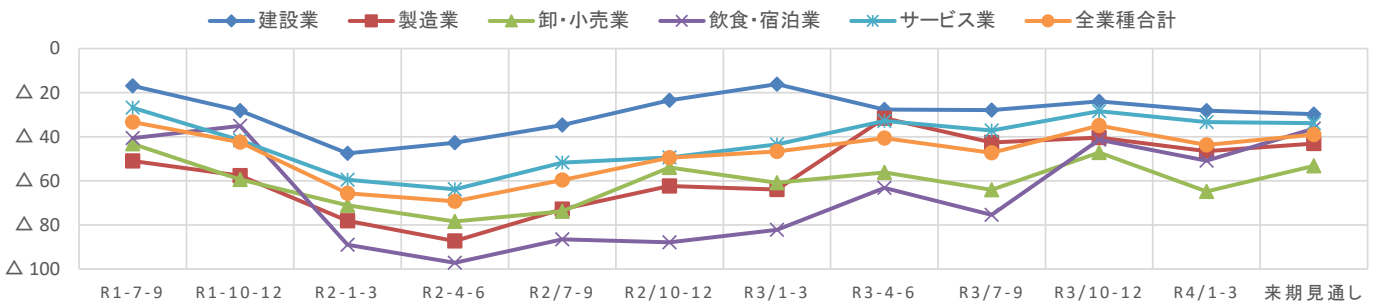
## 6. 景況判断について

- ・ 1月～3月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <十日町市内全体>



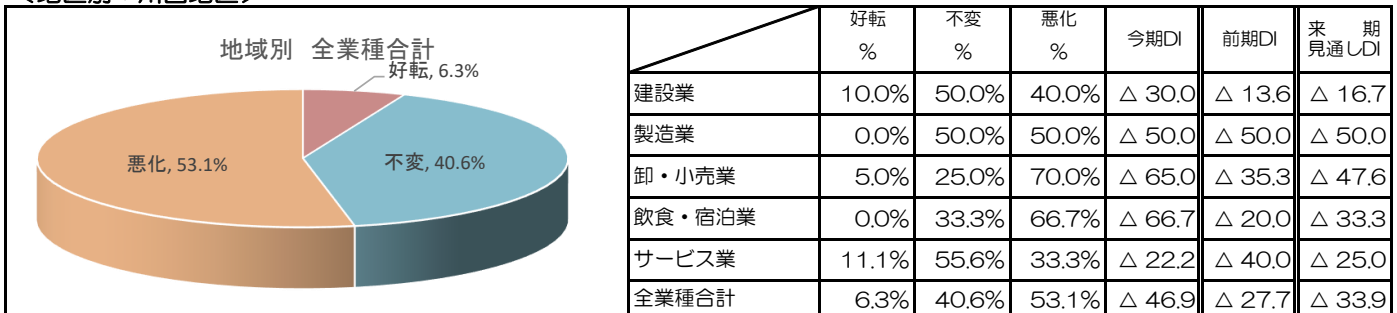
### 業種別景況判断の推移(市内全体)



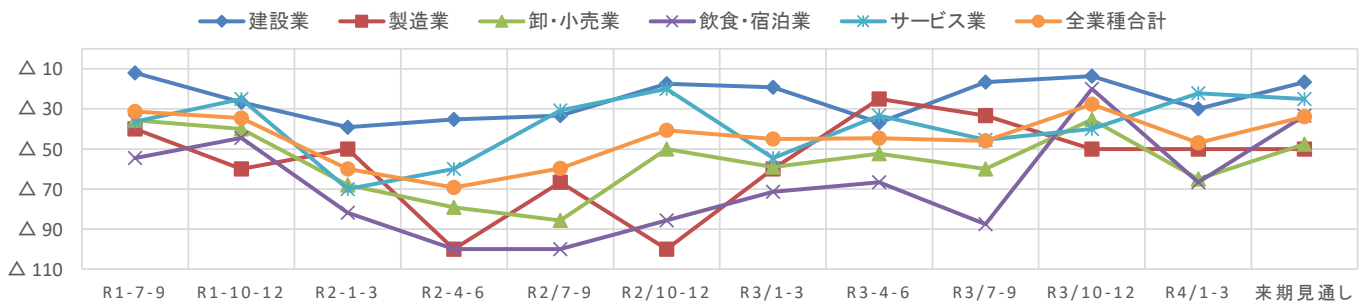
#### <コメント>

十日町市内の今期の景況判断は、全業種DI値で△43.7ポイントで、前回調査時よりも8.7ポイント悪化している。全業種において悪化が見受けられる中、特に卸・小売業の割合が大きくなっている。来期見通しは、建設業、サービス業以外の業種で好転予測となり、全業種DI値についても好転する見通しである。引き続き動向に注視したい。

### <地区別：川西地区>



### 業種別景況判断の推移(地区別)



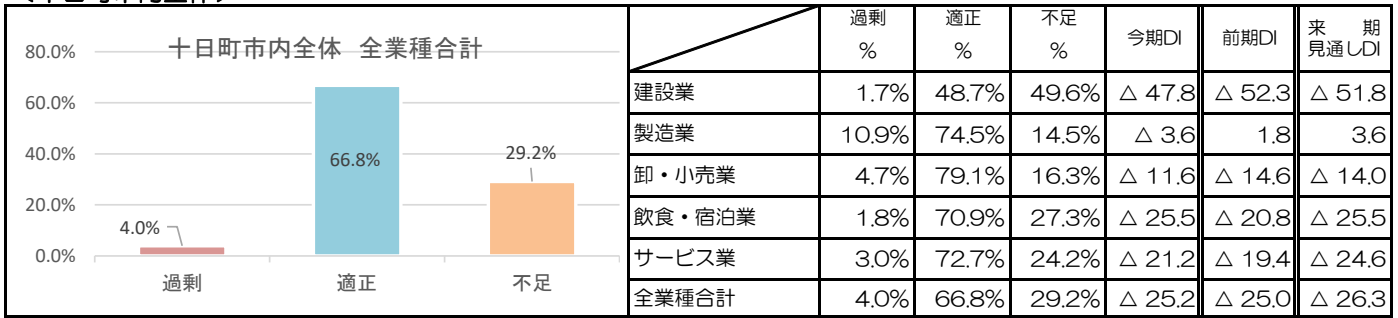
#### <コメント>

川西地区の今期の景況判断は、全業種合計で△46.9ポイントとなっており、前期と比較して19.2ポイント悪化している。サービス業では好転、建設業、卸・小売業、飲食・宿泊業では悪化が見られた。来期についてはサービス業では悪化予測、建設業、卸・小売業、飲食・宿泊業では好転予測となっており、全業種合計でも好転予測となっている。

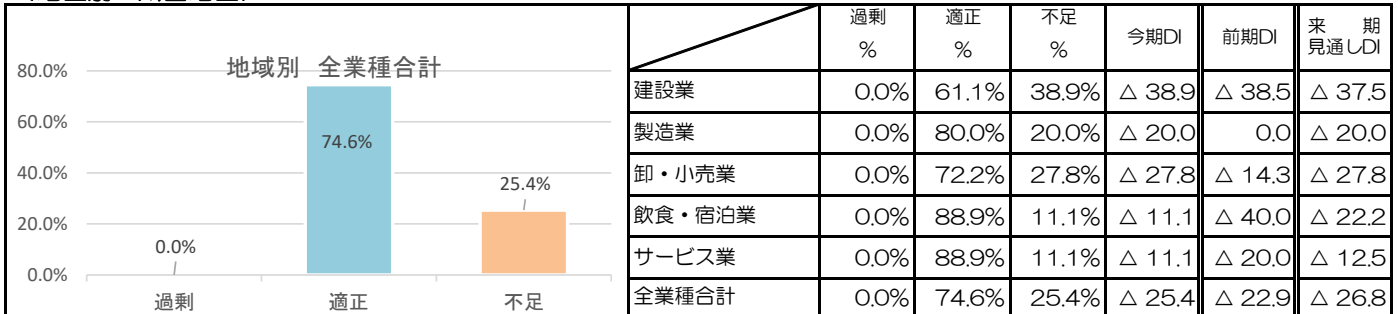
7. 従業員数について

・1月～3月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



<地区別：川西地区>

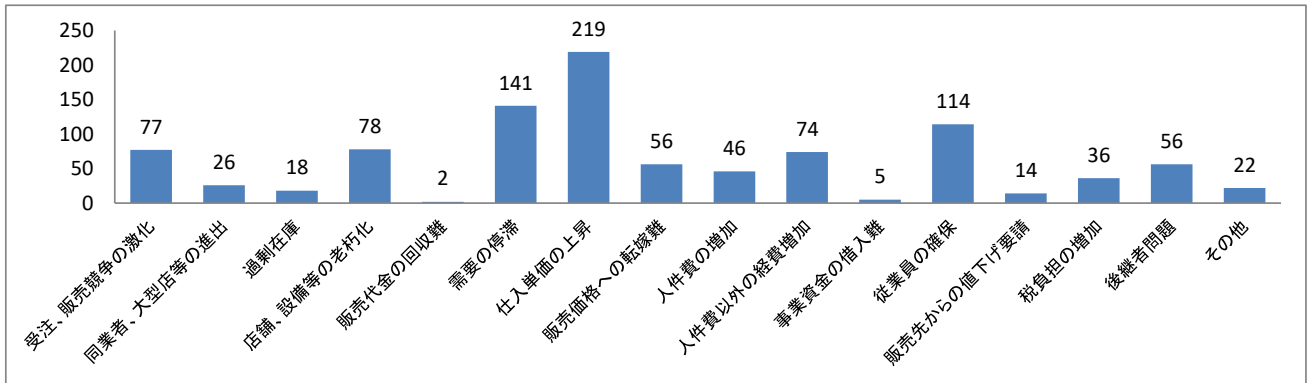


<コメント>

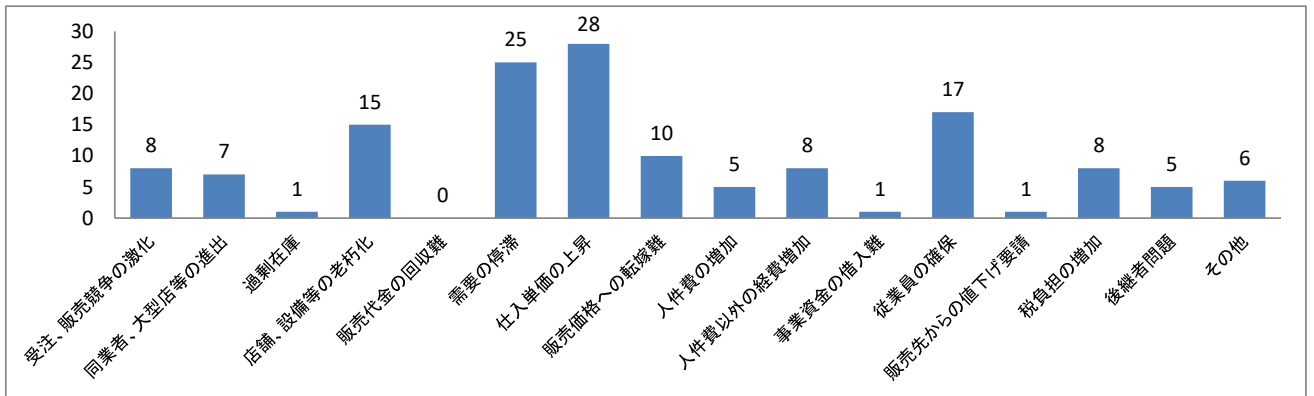
今期の従業員数(雇用動向)は、過剰回答が0.6%減少、不変回答が1.0%増加、不足回答が0.4%前回調査時よりも減少している。川西地区の状況は前回調査時と比較して、過剰回答が2.1%減少、不変回答が1.7%増加、不足回答が0.4%増加している。建設業、製造業、卸・小売業で不足回答が増加した。

8. 経営上の問題点(上位3つ)：1月～3月

十日町市内全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<コメント>

今回調査での経営上の問題点は、1位が「仕入単価の上昇」、2位が「需要の停滞」、3位が「従業員の確保」、4位が「店舗、設備等の老朽化」であり、「仕入単価の上昇」の割合が非常に大きくなった。川西地区についても、上位4項目については市全体と同様、1位が「仕入単価の上昇」、2位が「需要の停滞」、3位が「従業員の確保」、4位が「店舗、設備等の老朽化」となった。当地区では、「仕入単価の上昇」と「需要の停滞」の2項目の割合が非常に大きくなっている。



## 9. 地区の景況概要

・1月～3月時点での全体概況は

<p><b>【建設業】</b> 建設業においては、経営上の問題点として「仕入単価の上昇」と「従業員の確保」の2項目をあげる事業者が最も多かった。売上を含む全項目で前回調査時と比較して数値が悪化している中、特に仕入単価について大幅に上昇がみられた。また、従業員の確保については従前からの課題であるが、今回調査においても数値の改善は見られず、最重要課題となっているものと思われる。</p>
<p><b>【製造業】</b> 製造業では、経営上の問題点として「需要の停滞」と「仕入単価の上昇」が上位にあげられた。「需要の停滞」については、回答事業所の半数以上が課題としてあげていることから、最重要課題であると考えられる。また、「受注、販売競争の激化」、「過剰在庫」、「店舗、設備等の老朽化」など他の項目についても課題にあげられており、多方面に課題を抱える事業者が多いようである。売上を含む各質問項目については、横ばい、または数値が悪化している項目が多くを占めた。一方で、多くの業種で仕入単価が上昇している中、製造業においては単価低下が見られた。</p>
<p><b>【卸・小売業】</b> 卸・小売業においては、1位「仕入単価の上昇」、2位「需要の停滞」、3位「従業員の確保」の順に経営上の問題点があげられた。「仕入単価の上昇」を課題としてあげる事業所の割合が大幅に増加し、回答事業所の半数以上が課題として抱えていることが見受けられた。また、従業員数に関しても不足回答の増加が見られた。売上を含む各質問項目では、仕入単価以外の全項目で数値の悪化が見られた。</p>
<p><b>【飲食・宿泊業】</b> 飲食・宿泊業では、経営上の問題点として「仕入単価の上昇」、「店舗、設備等の老朽化」が上位となった。前回調査においても上記2項目が上位を占めていたが、前回調査時よりも割合が大きくなっており、回答事業所の半数以上が問題点としてあげている。売上を含む各質問項目については、従業員数以外の全項目について数値の悪化が見られた。前回調査においては従業員数に関して不足回答が目立っていたが、今回調査においては回復が見られた。</p>
<p><b>【サービス業】</b> サービス業における経営上の問題点として「需要の停滞」「店舗、設備等の老朽化」の2項目をあげる事業所が多かった。その他にも「受注、販売競争の激化」、「仕入単価の上昇」、「従業員の確保」など様々な課題があげられており、多方面に課題を抱える事業所が多いようである。今回調査においては、多くの業種で仕入単価の上昇が見られ、本業種においても同様に単価上昇が見られた。一方で、その他の質問項目については、全項目で数値の回復が見られた。</p>